

**令和4年度「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」
アソシエイト校における取組について**

1. アソシエイト校について

類型名	C型（地域魅力化型）
学校名	静岡県立天竜高等学校
管理機関名	静岡県教育委員会 高校教育課

2. 令和4年度における取組について、該当する欄に○を記入してください。

	参画した	参画していない
2023/3/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」 成果検証報告会（視聴のみ参画も可）	○	
2023/1/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」全国サミット （視聴のみ参画も可）	○	
【プロフェッショナル型のみ回答】 2022/10/15、16 開催 全国産業教育フェア青森大会		

3. 問2以外で実施した地域との協働による学習活動等の取組について、以下の回答欄に記入してください。また、記載いただいた内容について、参考となる資料があれば提出してください。（様式任意）

<p>(1) 「2022 天竜の未来を考える若者会議」 地域活性化を目的に地域住民や浜松学院大学、愛知大学の学生や教職員が参加して実施された。各団体が実施した地域活動や地域活性化にむけたアクションプランの作成などが進められ、実践を伴う活動を進めることになった。来年度も継続して実施する予定である。</p> <p>(2) 「浜松学院大学との協働授業の実施」 浜松学院大学坪井ゼミの学生と本校生徒で地域探索アプリの共同開発を実施した。アプリのプログラミングは専門業者に委託したものの、若者目線のアイデアが盛り込まれている。今後も継続したバージョンアップが行われる予定である。</p> <p>(3) 「天竜厚生会みのりとの共同商品開発」 天竜厚生会の作業所「みのり」では、オリーブを生産しており、葉っぱから作ったパウダーの活用方法を模索しており、高校生と地元製菓店と商品開発を行った。マドレーヌやクッキーを商品化しイベントなどで販売している。</p>
--

(4) 「天竜ラボによる地域活動の拠点づくり」

本校の有志生徒による地域課題解決に向けた活動をするために、地域協働コーディネーターと一緒に活動拠点を設置し、地域の特産品である五平餅のオリジナル商品や派生した商品の開発を実施した。また、長野県天龍村や静岡県立浜松湖北高校佐久間分校と協働的な活動や情報交換などを行い、中山間地域での高校生独自の活動を検討している。「天竜の未来を考える若者会議」のファシリテーターを務め、円滑な運営を進めている。

5. 管理機関担当者

担当課	高校教育課	TEL	054-221-3146
氏名	森本 浩之	FAX	054-251-8685
職名	教育主幹	E-mail	kyoui_koko@pref.shizuoka.lg.jp